SSKR　１９９２年４月１７日第３種郵便物認可（毎月３回７の日発行）
２００６年４月２５日発行　ＳＳＫＲ　増刊通巻第４７３２号
印　刷　平成１８年４月
編集人　東京都練馬区中村南 2-23-13
松の実訓練作業所
(肢体不自由者通所作業所)
電　話　03-3825-1230
ＦＡＸ　03-3825-5566
E-mail　info@matsunomi.jp
http://www.matsunomi.jp

松の実だよりNo. 83

４月、年度がかわり新しいスタートをきることが多いこの時期、みなさまいかがおすごしでしょうか。私たち松の実は、新通所者３人を迎えました。３人それぞれ緊張感をもちながら、作業や活動に取り組んでいます。彼らのいちから取り組む新鮮な気持ちを大切に、私たちもその頃を思い出し、共に歩んでいきたいと思います。

「新メンバーをご紹介します。行事などで、お世話になると思いますが、よろしくお願いします。」

**赤坂聖美です．この３月に
おおいずみようご学校を
そつぎょうしました。
まだはじめてなので
いろいろなことをおぼえたいです。**

**４月から、僕は松の実訓練作業所で
働きます。最初は緊張したけど、
だんだん緊張がとれました。
これからも松の実訓練作業所で、
がんばっていきます。花岡　昭**

荒美匡です。この４月に大泉養護学校を卒業して、松の実訓練作業所に通うことになりました。まだ、初めての事がたくさんあるので、緊張しています。これからいろいろな事に一生けんめい頑張りたいと思います。

照姫まつり

日　時:　**4月23日(日)　10時～15時30分**
場　所:　都立**石神井公園内　西側ひろば　テントNo.17**
ボート池付近

わたしたちは
自主製品、ポップコーン、のみもの、バザー品の販売で出店、
ぜひおでかけください。

１９９２年4月１７日第３種郵便物認可（毎月３回7の日発行）
２００６年4月２５日発行　ＳＳＫＲ　増刊通巻第４７３２号

§　行事報告と予定　２月～４月　§

２月１８日（土）自主製品販売　ＮＰＯきもの文化交流協会創立２０周年・ＮＰＯ認定
３周年記念チャリティーパーティーにて（銀座日航ホテル）
２３日（木）機能訓練～体を動かす時間～（練馬区立中村橋福祉ケアセンター）
２４日（金）中村橋福祉ケアセンターの成人部の人たちとの合同レクリエーションと
体重測定（中村橋福祉ケアセンター）
3月２０日（月）社会見学～朝日新聞社見学
２７日（月）～4月２日（日）利用者春休み・職員会議
4月　３日（月）新年度スタート
６日（木）お花見と新通所者の歓迎会
２３日（日）照姫まつり（石神井公園）　＊お知らせを掲載しています

利用者からの行事報告です

その1. ３月 20 日（月）、作業所の社会見学があり、松の実のメンバーと職員とボランティアさん、合わせて１９名で大江戸線の「築地市場」駅近くにある朝日新聞社に行きました。

始めは係の人の説明があり、朝日新聞社の仕事の様子や日本全国にある本社や支社、そして海外にある支社などを紹介するビデオを見てから、社内を見学しました。

ビデオの中の説明に取材記者たちの説明があり、「私たちの仕事はそれぞれの人脈を使って表に出てこない情報を集め、記事にします。」と言っていました。

私の新聞社のイメージは、たくさんの人達がデスクに座って色鉛筆を片手に新聞作りに取り組んでいる姿がありましたが、今はパソコンと携帯電話とファックスを使い、瞬時に情報が送られてくるそうです。でも百年前は鳩を使って記事を飛ばしていたそうです。

仕事場を見せてもらいましたが、パソコンとチェック用の赤い鉛筆がたくさんありました。地域により発送時間が違うことや、印刷機は赤、黒、黄色、青、のインクがあり、１秒間に新聞を２０部印刷できることなどがわかりました。我が家に当たり前のように届く新聞が、印刷や梱包は機械ですが、新聞として出来上がるまで、大勢の人の手間がかかっているんだということが分かりました。とっても面白かったです。

余談ですが、朝日新聞社のエレベーターは１００年前の実際の記事が模様になっていて、エレベーターの中は新聞の１行の文字数１１文字の線が書かれていました。　（岩崎）

その2. 去る、3月２０日に社会見学として、築地にある朝日新聞社に行ってきました。当日は大正大学の６人の学生さんがボランティアとして来て下さり、僕たちと一緒に行動や食事などをして頂き、短い時間でしたが大正大学の学生さんと、交流が出来て良かった思いました。集合してから朝日新聞社に行って、最初に２０分間の新聞が出来るまでの工程のビデオを見ました。その後２班に分かれて編集のところ、印刷のところ、発送のところを見学しました。いつも読んでいる新聞がどのようにして、僕たちのところに来るのか勉強になり、今回いい社会見学になりました。　（田中信之）

１９９２年4月１７日第３種郵便物認可（毎月３回7の日発行）
２００６年4月２５日発行　ＳＳＫＲ　増刊通巻第４７３２号

その3. 光が丘公園で新通所者の赤坂さん、荒さん、花岡さん３名の歓迎会とお花見を行いました。普段、松の実に係わっているボランティアさんやパソコンの講師の方にも来ていただき、桜の下でお弁当を食べながら、おしゃべりをしたりゲームをしました。春の暖かな日差しの中、とても楽しい１日をすごしました。　（岩崎、針替）

１８年度の予定（５月～）

５月２０日（土）第２８回練馬区障害者通所施設合同運動会参加（区立南町小学校にて）
雨天２１日（日）に順延
５月２６日（金）健康診断　（区立豊玉保健相談所にて）
７月　８日（土）ふれあいバザールねりま　製品販売（区立光が丘区民センターにて）
９月２３日（祝・土）第１５回松の実まつり開催
（詳細は次号でお知らせします）
１０月１５日（日）練馬まつり（出店予定）　（練馬総合運動場にて）
１２月　９日（土）障害者フェスティバル参加（区立光が丘区民センターにて）

販売品のお知らせ

よもぎ１００％　**入浴剤「よもぎ湯」**

１パック　　６０円
１０パック　５００円

この入浴剤はよもぎだけで作られたものです。よもぎの自然で
気持ちのよい香りが漂い、体の芯から温まり、湯冷めがきません。
皮膚炎や湿疹、関節炎などの方から好評のハガキが製造元の
こだま作業所（愛媛県）さんに届いているそうです。
ぜひ一度お試しください。

新しい自主製品　　和紙のコースターを製作・販売しています。

作業所ではもちろんのこと、照姫まつりをはじめ、バザーでも販売します。

1枚入り 80円、 2枚入り 150円

さをり織りのコースターともどもよろしくお願いします。

１９９２年4月１７日第３種郵便物認可（毎月３回7の日発行）
２００６年4月２５日発行　ＳＳＫＲ　増刊通巻第４７３２号

お知らせ

皆様には松の実訓練作業所の活動にお力添えをいただき、ありがとうございます。冒頭でご紹介したように、新しい利用者３人を迎え、利用者１３名（就労準備のため、３月で１名退所）、職員、非常勤職員、ボランティアの方々（作業の準備などでご協力いただいています）、パソコン、音楽活動の講師の方とともに、１８年度をスタートしました。行事などでは、多くのボランティアさんや地域のみなさんの応援を力に活動をしています。

さて、社会福祉の制度が変わるこの時、大きなうねりに流されないように、私たちもしっかりと舵取りをして、進んでいきたいと考えております。そこで、私たちは、作業所運営の安定を維持していくために、ＮＰＯ法人の取得や将来的な事業資金も考え、賛助会の立ち上げなどの動きを始めました。それにともない、「松の実だより」を読んでいただくことでご協力をいただくということも考えています。前号にてアンケートを取らせていただくとお知らせしましたが、只今検討中ということで、賛助会を正式に立ち上げた時点で、皆様にお知らせさせていただき、ご希望をおききしたいと思います。なお、どなたにも自由に読んでいただけるよう、下記の場所に「たより」を置かせていただいています。

練馬区役所内（練馬区豊玉北６－１２－１）
区民情報ひろば（東庁舎３階）
障害者課（西庁舎３階）
我夢舎楽～喫茶コーナー（西庁舎１０階）
練馬ボランティアセンター（東庁舎４階）

大泉ボランティアコーナー（練馬区東大泉３－１８－１７）
光が丘ボランティアコーナー（練馬区光が丘２－９－６　光が丘区民センター６階）
関町ボランティアコーナー（練馬区関町北１－７－１４　関町リサイクルセンター１階）
練馬区立中村橋福祉ケアセンター（練馬区貫井１－９－１）
春日町青少年館（練馬区春日町４－１６－９）
中村地域集会所（松の実訓練作業所のとなり）
ビーンズアクト（練馬区練馬１－３３－１４）
東京ボランティアセンター（新宿区新楽河岸１－１　セントラルプラザ内）
障害者福祉会館（港区芝５－１８－２）
ヘアークリーンクラブＲＥＳＴ（練馬区早宮３－４４－８）

おわりに・・・袋詰めの新しい仕事をいただく機会に恵まれまして、はりきって仕事をしています。利用者どうしの確認などの声かけが聞かれるようになり、今までにない場面が見受けられます。良かったという実感をもらえた、今日この頃です。

発行人　障害者団体定期刊行物協会
東京都世田谷区砧 6-26-21
定価　20 円